



平田ロータリークラブ 週報 ~ No. 2191 (令和 2 年 10 月 22 日)



2020-2021 年度

国際ロータリー会長 / ホルガー・クナーク
2690地区ガバナー / 菊池 捷男

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 鳥根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

ロータリーは機会の扉を開く

会長 / 釜屋 治男 副会長 / 堀江 卓男
幹事 / 原 泰久 会計 / 榎野 良文

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
10月22日	会員 飯塚 俊之	コロナ禍の市政と議会
10月29日	議長 釜屋 治男	年次総会
11月5日	休会	
11月12日	会員 清原 正幸	会員スピーチ

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
40	29	11 (4)	91.67 %

■欠席者

飯塚大 / 板垣 / 石原輝 / 石原俊 / 杉原 / 重親 / 園山
(牧野 / 河原 / 伊藤 / 大谷厚)

■来訪者

なし

■メークアップ

10/17 釜屋・原泰 (地区大会)
10/18 釜屋・原泰・堀江・持田稔・佐々木・杉原・土江 (地区大会)

■次回例会受付当番

(10月29日) 飯塚詔夫 / 大谷厚郎 / 大谷良治
(11月12日) 三好洋平 / 佐々木哲也 / 重親政継

■近隣クラブ例会情報 (メークアップを考えましょう)

月	出雲中央	11/9(-)	松江南	11/2
火	出雲		松江しんじ湖	10/27 11/24
水	大社	10/28 11/4・25(-)	松江	11/25
木		(-) ; ビジター受付 なし	松江東	10/22 11/5
金	出雲南	10/30(-)		

■会長挨拶

私は左利きです。小さい頃に鉛筆と箸は強制的に右に変えられました。点鐘を打つことがなかなか出来なかったのですが、来間会員さんの御指摘で鐘の位置を変えていただいて、少し良くなってきた気がしています。

さて、囲碁の井山名人、右利きなのに強くなりたくて碁石を左手で打つ努力をしたと聞いています。右脳のパワーを期待したのでしょうか。

井山名人のアマチュア6段の祖父が唯一彼に強要したのは、左手で碁を打つことだそうで、「右脳が鍛えられるから。」という理由でした。逆に論理的で緻密に計算する「左脳タイプ」の棋士もいて、張栩さんが、昔からそういうタイプの碁を打たれる方です。

井山名人は、「囲碁という、何手も先を計算したり、戦略パターンを覚えたり、と捉えられがちですが、僕は囲碁をもっと自由に感覚的に考えています。その局面の碁盤を見ていると、何となくここに碁石を置きたいという気持ちが生まれるんです。対局の時も、手を読むのではなく、「第一感」という最初の直感やイメージを大事にしよう、布石や定石にはこだわらず、自分が正しいと思う手を打とう、そう考えています。囲碁は僕にとって一種の自己表現なんです。自分は、感覚やイメージが得意な「右脳人間」なんだと思います。」と話しておられます。

■幹事報告

1. 地区大会において感謝状贈呈

2019~20年度 第4グループ 佐々木 哲也ガバナー補佐へ



感謝状贈呈

2019-20年度ガバナー補佐

- 第1グループ 村本 晴一 殿 (倉吉RC)
- 第2グループ 越河 允 殿 (米子中央RC)
- 第3グループ 矢田 和弘 殿 (松江東RC)
- 第4グループ 佐々木哲也 殿 (平田RC)
- 第5グループ 高橋 功一 殿 (浜田RC)
- 第6グループ 金谷 晋輔 殿 (玉島RC)
- 第7グループ 梅戸登美夫 殿 (倉敷中央RC)
- 第8グループ 原 武仁 殿 (真庭RC)
- 第9グループ 岡本富美子 殿 (備前RC)
- 第10グループ 今井 健 殿 (岡山南RC)
- 第11グループ 油谷 直幸 殿 (岡山西南RC)

■委員会報告

社会奉仕委員会 : 暮らし・生活 無料相談会について (チラシ配布)

日時 11/29(日) 9:30~12:30

場所 ショッピングセンターピバ

相談員 平田 RC 会員 (医師・税理士・
社会保険労務士・司法書士・建築士)

■スマイル

釜屋 (地区大会も無事終わりました。)

原泰 (本日のスピーチ宜しくお願いします。)

佐々木 (昨年度のガバナー補佐として菊池ガバナーから感謝状をいただきました。皆さま方にもいろいろお世話になりました。)

田中 (飯塚俊之会員、本日のスピーチよろしく、また楽しみにしています。)

恒松 (先日 DeNA の梶谷が満塁逆転ホームランを打ちました。)

■例会プログラム

「コロナ禍の市政と議会」 飯塚 俊之 会員

・出雲市の新型コロナウイルス感染症の対策

5月の第1弾の対策から9月議会までに、5回の対策予算、約226億円が計上されました。

(主なもの)

特別定額給付金 約175億円

プレミアム食事券 5億円

出雲市地域商業再起支援事業

補助率4/5、上限80万円 対象期間12月まで 現時点で約2.6億円の利用率あり (ホームページで確認できます)

引き続き中小企業支援、感染症予防対策や冬場に向けた観光誘客への対策などを機動的に行っていく必要があります。

事業によっては、詳細が十分に詰めていないと思われるものもありますが、対策を行うことを早く広く周知し、安心を与えることも重要だと考えています。

・議会活動

6月臨時会で、議会費、政務活動費(45万円/年)の1/2など約2000万円を減額しました。委員会の視察や研修会などが中止になり調査・研究活動に影響しています。



・市財政への影響

自主財源である市税は近年 200 億円を超えて堅調に推移しています。しかし来年度予算では住民税などの減少が見込まれますが、その額を見積ることは非常に厳しいと思われます。

また来年度は、新エネルギーセンター建設の最終年度になるなど、一般財源の歳出のピークを迎え予算編成が最後まで見通せないと思われます。

・デジタルファースト宣言

出雲市は、6 月デジタルファースト宣言を行いました。

これは人口減少、少子高齢化などの社会課題への対応に、AI・ICT などのデジタル力を最大限に活用し「市民サービス」「まちづくり」「産業・観光」の分野で取り組むものです。

「市民サービス」では、すでに AI・RPA の導入による業務効率化に取り組みが行われていますが、今後行政手続きのオンライン化などスピーディな行政運営を目指します。

RPA は現在7課、13業務で運用されています。

「まちづくり」では、防災、福祉・医療、都市・交通、教育などの分野や超高速通信基盤の整備などに取り組みます。

すでに教育の分野では、今年度小・中学校の児童生徒 1 人 1 台のタブレット端末等の整備予算が可決し、来年度中に本格的な活用が開始される予定です。

「産業・観光」では、スマート農業の推進やデジタルを活用した戦略的・効果的なマーケティングやプロモーションを行っていきます。

行政のデジタル化は、住民サービスの向上、業務の効率化、諸課題の解決に寄与するものと期待されますが、一方デジタル化で補えないものや情報格差によりその恩恵を十分に得られない住民に対する対策も重要になってきます。

今年度中に推進計画が策定される予定ですが、デジタル化の利点(インプット)だけでなく、例えば業務の効率化によって生まれた削減効果をどのように住民サービスに反映させるのか(アウトプット)についても検討され、「デジタル化社会での行政像」を示すことが必要だと考えています。

■ 国際ロータリー第 2690 地区 地区大会 ■

本会議 2020 年 10 月 18 日(日) 於) 岡山国際ホテル
(ホスト : 岡山西RC)



参加クラブ紹介 ~ 釜屋治男会長 入場

記念講演

「はやぶさ式思考法」で令和の日本を拓く

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
シニアフェロー

川口 淳一郎 様



本会議 出席者

* * * * *

2021年の地区大会は 10月24日(日) 麒麟のまち 鳥取市
(ホスト : 鳥取西RC)

